

畜産学部 養豚科の概要



令和8年5月作成

1 養豚科の特色と学生の経歴

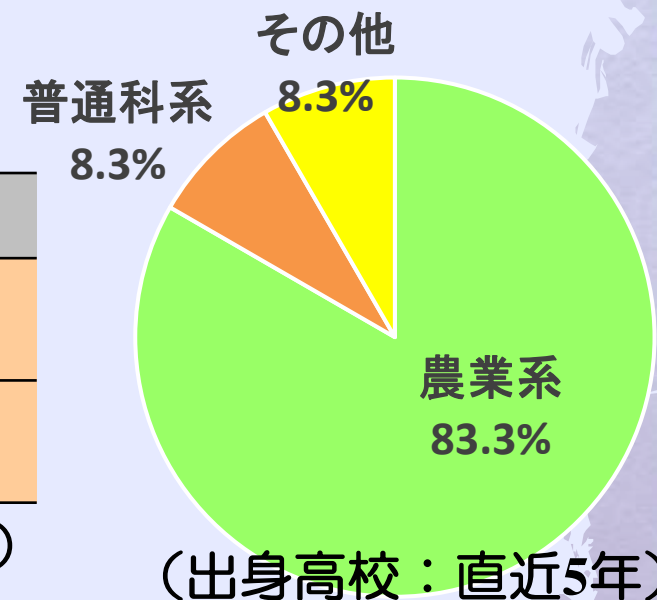
養豚業界で即戦力として活躍できる人材を育てます

- 鹿児島黒豚及び3元豚等の飼育管理技術の習得
- 養豚経営に必要な飼料配合や生産技術の習得
- 養豚施設の維持補修に係る溶接や配管等の技術の習得
- 6次産業化をテーマとした豚肉の販売,加工技術の習得
- アニマルウェルフェアを目指した飼養管理技術の習得

学生の在学状況と出身高校

期	計	男	女	定員
48期生 (2年生)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	10
49期生 (1年生)	4 (0)	1 (0)	3 (0)	10

(養豚農家子弟数)



2 養豚科の主な行事等

月	1年次		2年次	
4月	入学式		始業式	農場担当
5月	トラクター研修（単体）		校内体育大会	
6月	就農相談会 校内体育大会 トラクター研修（けん引）		農場引継ぎ（終了）	
7月	農場引継ぎ（開始） 経営プロ計画検討会 研究プロ（卒業論文）計画発表会	農場担当	経営プロ実績発表会 国内研修 家畜商講習会	就職活動
8月	夏休み（農場当番） 小型クレーン，玉掛け講習		夏休み ※小型クレーン，玉掛け講習	
9月	九州地区体育大会（鹿児島開催）		九州地区体育大会 研究プロ（卒業論文）発表会	
10月			農家留学研修 （10月前後，40日間）	
11月			農大祭 校内プロジェクト発表会	
12月	農大祭 校内プロジェクト発表会 冬休み（農場当番）		冬休み	
1月	九州地区プロジェクト発表会		九州地区プロジェクト発表会 家畜人工授精講習会	
2月	全国プロジェクト発表会		退寮式（卒業式まで自宅学習） 全国プロジェクト発表会	
3月	学年終了		卒業式	

3 養豚科履修科目一覧

科目名		1年	2年	AI必須
教養科目	人間関係論		●	
	くらしと法律		●	
	体育	●	●	
	外国語（英会話）	●	●	
	情報処理基礎	●	●	
共通科目	農業経営基礎	●	●	
	農業簿記	●	●	
	農業気象概論		●	
	農業機械利用Ⅰ	●		
	農業機械利用Ⅱ	●		
	農業機械応用	●		
	農業概論	●		◎
	環境保全型農業		●	
	土壌肥料基礎	●		
	6次産業化論		●	
	農業法人		●	
	農業協同組合		●	
	農産物の安心・安全		●	
	GAP概論	●		

科目名		1年	2年	AI必須
専攻科目	家畜米養	●	●	◎
	家畜飼養管理		●	◎
	畜産施設		●	
	家畜育種	●	●	◎
	家畜解剖Ⅰ	●		◎
	家畜解剖Ⅱ	●		◎
	家畜生理	●		
	家畜繁殖	●	●	◎
	豚病学	●		
	家畜衛生	●	●	
	家畜人工授精	●		
	畜産環境保全	●	●	
	養豚経営各論	●	●	◎
	畜産流通加工	●		
	畜産政策		●	◎
	生物工学総論	●		◎
	受精卵移植		●	◎
	家畜登録審査	●		◎
	スマート農業概論	●		
	生物工学実習	●	●	◎
卒業論文	●	●		
専攻学習	●	●	◎	
農家留学研修		●		

4 養豚科農場の概要

(1) 飼養頭数（令和8年2月1日時点）

内 訳	頭 数	内 訳
母 豚	13頭	大型種 6頭
		B（黒豚） 7頭
種雄豚	4頭	D（デ10ック） 2頭
		B（黒豚） 2頭
ほ乳子豚	16頭	
子 豚	8頭	
肥育豚	37頭	
合 計	78頭	

(2) 養豚科農場（全景）



肥育豚舎

繁殖子豚育成舎

母豚種雄豚舎

現場教室・実習棟

放牧場

污水处理施設

(3) 豚舎等施設

- ① 母豚種雄豚舎 1棟
 - 雄豚房 5部屋 母豚ストール10頭分
 - 精液採取室 1部屋



種豚舎（外観）



種豚舎内部
（母豚用）



種豚舎内部
（種豚用）



精液採取室

(3) 豚舎等施設

- ② 繁殖子豚育成豚舎 1棟
分娩豚房 8部屋 子豚豚房 10部屋
母豚ストール 10頭分



分娩舎外観



母豚ストール



分娩豚房



子豚豚房

(3) 豚舎等施設

③ 肥育豚舎 1棟 (群飼豚房 20部屋)



肥育豚房 (外観)



肥育豚房

(3) 豚舎等施設

④ 放牧場（疑似：繁殖子豚育成舎付帯2か所）



(3) 豚舎等施設

⑤ 複合ラグーン (汚水処理施設)



5 学習内容について

(1) 生産から加工まで一貫した学習

エコーを用いた早期妊娠診断や人工授精技術を習得します。



放牧養豚を通じ、アニマルウェルフェア（動物福祉）について学びます。



食味調査や豚肉加工品の製造、校内販売を実践します。



(2) プロジェクト学習

経営プロジェクト

講義・研修等での学習を農場で実践し、飼養管理技術習得や農場運営の仕方、経営管理手法を学ぶ

農場全体の

1. 生理・生態観察
2. 管理作業記録
3. 技術成績調査
4. 収益性調査



研究プロジェクト

知識・技術をさらに深めるため、学生個々が課題を持ち、調査や試験を行い分析し、結果をとりまとめて発表する。

- 放牧飼育と焼酎かす給与によるストレス軽減効果の検証
- 放牧による肥育豚肉質の改善と作業量の比較
- 黒麹菌飼料の子豚発育への影響
- 黒麹菌飼料給与による肥育豚の発育改善効果の検証
- 繁殖豚への高繊維飼料給与の効果
- 人工哺乳が哺乳子豚に与える影響
- 焼酎かす給与が肥育豚の発育や枝肉成績に及ぼす影響

(47期生課題)

飼養管理技術・経営管理能力，課題解決能力の習得

本県の農業・農村を担う人材の育成

(3) 資格取得（家畜人工授精師・大型特殊など）



家畜人工授精師



フォークリフト運転技能



大型特殊・けん引免許

資格等名		講義	実習	試験	備考		
免許	【必修】	大型特殊自動車運転免許	○	○	○	1年	試験：学科・実技 ※農業機械士は学科のみ
		大型特殊自動車けん引免許	○	○	○		
資格	【希望】 専攻実施	農業機械士	○		○		
		家畜人工授精師	○	○	○		
	【希望】 専攻実施	家畜商	○		○	1年	試験：学科・実技
		フォークリフト運転技能	○	○	○		
		小型車両系建設機械	○	○	○		
		アーク溶接	○	○	○		
		刈払機	○	○			
		食品衛生責任者	○	○	○		
	【希望】	玉掛技能	○	○	○	1 or 2年	夏期休暇中 試験：学科・実技 1 休日に実施 2 農大マイスター認定に関連あり 森林ボランティア講習で実施
		小型移動式クレーン	○	○	○		
		日本農業技術（1・2・3級）			○		
		農業簿記（1・2・3級）			○		
		危険物取扱者			○		
毒劇物取扱者				○			
チェーンソー		○	○				

(4) 農家留学研修 (2年次)

< R7年度実績 >

- ・ 学生7人 - 県内3農場に留学
- ・ R7. 9. 29~11. 7 (40日間)
- ・ 農家規模 (母豚370頭~2, 200頭)



人工授精



食肉処理場視察

(5) 海外・国内研修



令和元年度 ニュージーランド(酪農複合牧場)



令和元年度 ニュージーランド(チーズ工房)



令和7年度 北海道(マンガリツツア牧場)



令和7年度 北海道(ランチョ・エルパソ)

音波装置による妊娠鑑定



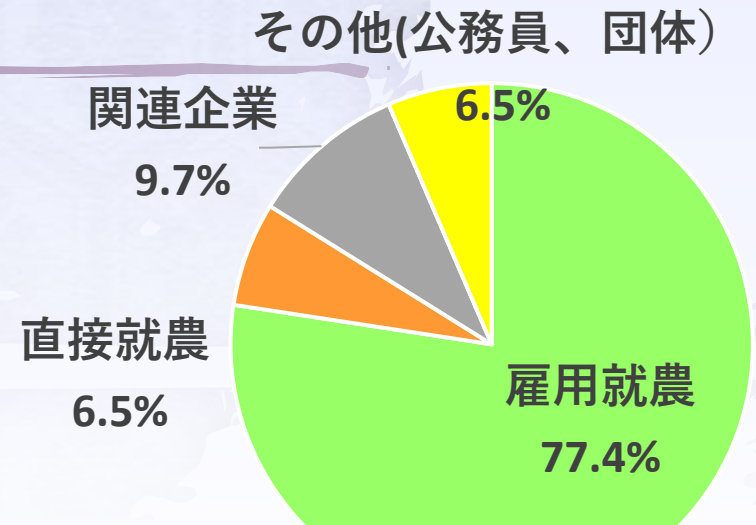
子豚の人工哺乳



本気で養豚を学びたいあなたへ。
養豚のプロへの一步を、ここから踏み出してみませんか？



ICT機器の活用



卒業後の進路(直近5か年)